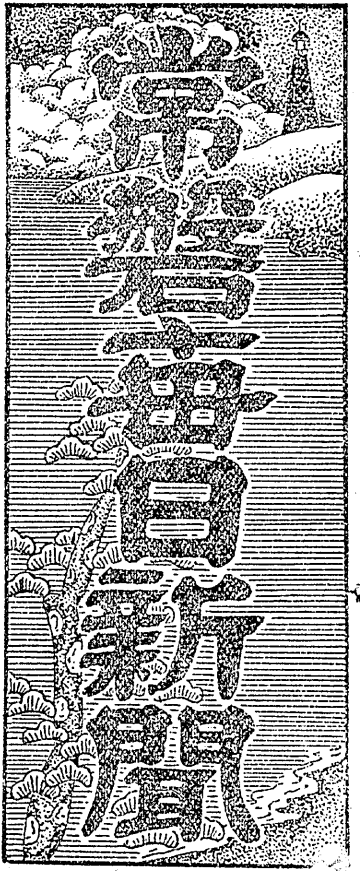


【刊夕】日九十月五



原五批郵錢十五月一錢貳金部一價定
錢十五行一語字三十號五 料告廣
治文崎川入刷印人輯編業行發
五三町崎長町平郡城石販島福
番〇三六話電 社開新日每警常 所行發
社會式株刷印日每警常 所刷印

五十九議會を顧みて (六)

代議士 木村清治

一方に物價の急激なる下落によつて収入の激減を來したうへに、租税公課は輕減されず、負債も少くならず却て貨幣價値の引上げによつて加重されたと同じ結果になり、生産費の低められることもなく採算難に陥つてゐるものが多いといふのが、事業界に通ずる實際の状態ではないか、それにしても、現内閣の誤つた政策のためかやうな悲境に陥つたにかかはらず、さらにその整理を強ふるといふのは慘酷極まることではないか、ましてや、このうへ強いて整理を斷行するにおいては株價の安定を見るにしてもそれは取りもなほさず株價をして無價値たらしむるの結果を見るものが少くないにおいておやである

は方針も立たない上に、矛盾が多い。不合理極まる消費節約を強調してゐて、いつの日に多くつくらねば安く出来ないといふ生産の合理化を期待することが出来るか、同様の理筋は國產獎勵に就てもいひ得る、しかも懸け聲ばかり高くして殆んど何等の實績を擧げてゐない。商工省に設けられた臨時産業合理局は僅に綿三綾その他一二のものに就て形ばかりの販賣統制を試みたにすぎないではないか。本議會を通過した産業統制法の如きも不徹底な事業のカルテル化を醸成せしむる以外の何ものでもないではないか。をばりに現内閣の財界樹て直はしは財政の緊縮をもつて經濟上の消極政策に對應せしめやうとするに於けるけれどもその緊縮が本格的の財政整理でなく、國民經濟の基礎が次第に悪化してゆかためる歳入減に伴ふ己

むを得ざる縮小にすぎない、國民の負擔はこれがために少しも輕減されず収入の減少したのに比べて却つて増税されたのと同じ結果となり、財政の基礎は薄弱となつたのである

さらに地方財政に至つてはその窮迫の状態は國の財政よりも甚しいものがある現内閣は、大部分が空手形にをはつてゐる十大政綱をはじめ地方官會議などにおいて、しきりに財政の緊縮を説き、昭和六年度豫算の如きはその總額をして少くとも五年度當初豫算總額を超えないやうにといふ通牒まで出したのであるが、事實は一道三府四十三縣中東京府外二十六縣がこれを裏切るの己むを得ざる状態にある、これ一つには政府が地方に對して中央政府の責任を轉嫁することの頗る多いからである

健胃とスベツト散
小野常治謹製

貸切の!!

御用命はゼヒ

電話三九五番へ

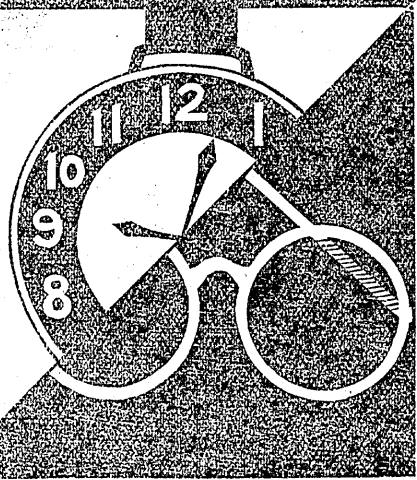
芹澤自動車商會

タクシー部

貨物運輸部

お客様本位の……

正確な時計



好適の眼鏡

王常盤屋時計店

産婆開業

私事三井鑛山株式会社湯本鑛業所に開業致して居りましたが今般左記の所に轉居開業致しました何卒御引立を御願申上げます

安全に……

努めます

御困りの御方には無料で御扱ひ致します

平町田町五十二番地(安齊外科醫院入口角)

産婆 白石テール

(呼)電話六五三番

行樂の春!!

野にも——山にも——

カメラのシーズン

いつも變らぬ此の人氣

いづみやの富士カメラ

優勝旗争奪戦開始さる

第五回懸賞寫真募集

〆切五月二十日 發表五月二十五日

應募資格 弊店よりお買上のカメラ及び附屬品にて自作したる物に限る事

賞品及び規定は弊店ウインドーに掲載してあります

優勝旗は今回より續けて三回一等入選者に賞品と共に送ります

優勝旗第一回の覇者は

誰でせう……

奮つて應募あらん事を願います

平驛前(電話呼六二〇番)

いづみや玩具店

吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八八番

磐城土産

鯉節と

鹽から

配達敏速



最優 最平 大平 代理 本店 命生 榮番 三一二電

今度は 小鐵道打切

整理政策の犠牲

産業打開の鍵もむなし

平、小名濱開八哩を連鎖し
將來は小名濱商港の臨港線
として同地方産業打開の門
戸となる所謂小平鐵道は昭
和九年度から同十三年度迄
五ヶ年繼續事業として既に
確定的な豫定建設線と見込
まれてゐたが突如政府の財

山崎、諸橋諸氏に 賣動局から褒状

縣社子歛倉神社造營に
三千五百圓宛を寄附

平町山崎與三郎、諸橋久太
郎の兩氏は縣社子歛倉神社
造營の寄附金中に三千五百
圓宛を寄附したる爲め十六
日付を以つて賣動局より褒
状を贈與され近日中に縣社
に於て傳達式を行ふと尙ほ
百圓以上の寄附者には近く
縣廳より褒状の沙汰がある
と。

大型發動機

漁船清勝丸

昨日出漁式

石城郡江名町佐藤助五郎氏
は農林省の補助を受け静岡
縣用宗港小柳造船所で建造
した最新式の大形發動機漁
船清勝丸(六十トン百馬力)

本縣校長會議第十

一回本縣下小學校長協議會
は來月四五の兩日石城郡小
名濱町に開催と決定した

販賣利用組合 新會長決定

理事も改選

前年度よりも 九萬六千圓の減收

平稅務署の總收入稅額

平稅務署に於ける昭和五年
度總收入稅額は百三十七萬
三千九百五十五圓であるが
是れを前年度に於ける百四
十六萬九千七百三十圓に比

講習會に刺撃され 各地に農繁托兒所

先般の講習會が刺撃となり
石城郡勿來第一、二、山田
川部、錦の各校では田植時
の農繁期を利用せしめ托
兒所を設置することとなつ
たが托兒の節圍は三歳以上
の未就學兒童であるならば
各校共出来ることなら乳兒も
預かるべく計畫中だが今年
は經費の關係で實現は困難
と豫想されてゐる

平町人事

出生

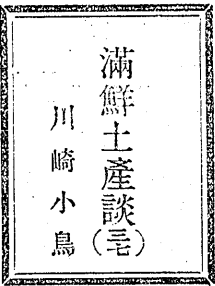
△古鐵治町一七 田口健氏五男時保

婚姻

△紺屋町一 官吏佐々木司郎(三二)
石城郡泉村宇堀之内小野キヲ(三

死亡

△六八町一 岡本マル(六五)



滿鮮土產談(毛)
川崎小鳥

◇大連から旅順に直通す
る旅大道路、可成り風の烈
しい日であつたが、此の道
路を、自動車でドライブし
て、旅順の戦跡を弔つた、
途中には大連の水道水源池
や鹽田、殊に滿州唯一の景
勝地星ヶ浦等見るべきもの
が多い。

◇彼の日露戰爭に於いて
慘鼻を極めた二〇三高地即
ち爾靈山頂に立てば、旅順
口を、一目に俯觀する事が
出来る。港口は兩岸狭く迫

◇自分が今、立つて居る
此の土には、我が先輩同胞
の血がにちみ、足許に生い
て居る一本の草にも、同胞
の血が通つて居るのである

事を思つた時、僕は卒然と
して襟を正しうし、義勇公
に奉じた、幾多の精靈の前
に、首の下がるを覺えた。

外科 X 光線科 性病科 科

平町田町

安齊外科醫院

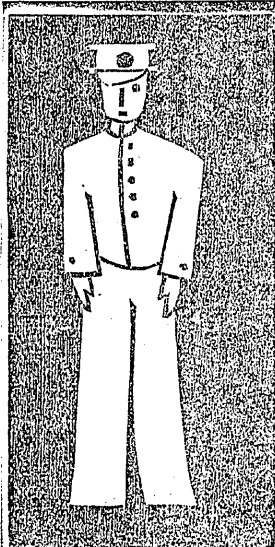
電話四七五番

入院隨意

夏の通學服

當店特製の霜降小倉
通學服、豊富に取揃へて
御座います。

小學生用 45
同(特製品)..... 1.00
中學生用..... 2.00



なかや洋服店 平二電203

ボタン 見物 團體募集

- 一、須賀川ボタン園及び本宮蛇ノ鼻公園
- 一、會費一人參圓 (各自辨當持參の事)
- 一、使用車体 最新型セダン
- 一、期 日 五月十三日より
- 一、五月廿五日迄毎日(定員五人に満ちた場合は隨時出發)
- 一、申込所 平町一丁目

三九二タクシ

脱税の新法

チツキで送る荷物 借金して家督相續 小供専用の自轉車

(口閉が局當)

不景氣が深刻になると共に、いろ／＼な脱法行為が演ぜられ、關係官公吏を悩ましてゐるが、

最近平驛 において、チツキとして小荷物を送り、自分は汽車に乗り、切符を割引して轉賣し、そしてそのチツキの受取方を依頼するといふ小荷物の無賃輸送を企てるものがあると思へば、某富豪が家督相續に際しては、銀行より殊更借金し、その金を逆に預金に振り替へて、税務署へは、

銀行より の負債だけを申告して、財産よりの控除を受けて、相續税の脱税を行つたといふことも、或は一般向としては小供専用の自轉車を購入して、大人がグロバパーセントの腰つきで乗廻して巧みに自轉車税を免れんとするものなど、種々様々、あるこれには、平町當局もいさゝか手古すつて目下対策を講じてゐる。

増築が竣工

湯本入山校が

石城郡湯本入山尋常小學校では、校舍狹隘の爲、數年來假

川崎本社長の土産談

仙臺から放送を依頼

廿五日の家庭講座に「満鮮で拾つた話」を

本紙連載川崎本社長の「満鮮土産談」は、日々讀者から非常な興味を以つて迎へられ、回を重ねる毎に談益々佳境に入るが、本日突然仙臺放送局より電報を以つて同土産談の放送依頼に接し、来る廿五日午前十時半の「家庭講座」に同局より一般婦人の爲めに「満鮮で拾つた話」と題して講演する事に決定した。

酒の濫賣戦

持ち越し多く

平稅務署管内の新酒は市價石五十圓内外で、近年にない安値である。醸造高は前年度にくらべて八千石の減で一

平觀世流素謡

平觀世會は廿二日午後六時から鳥越師宅にて素謡會を催す。管であるが、番組は兼平、千手、紅葉狩其他である。

住所不定の三人男

無錢で遊興

十八日午後九時頃、南町廿六飲食店銀水事上出ロク方に、自稱茨城縣久慈郡坂本村字上宮生れ本田伊七(三)宮城縣伊具郡丸森村字熊澤生れ佐藤忠(三)群馬縣邑樂郡

満州土産の童話大受け

川崎本社先般平第三小學校の兒童に對し、満州童話の土産談を爲したが、昨日は平第一、第二兩小學校にて土産談を演じ、兒童達からヤンヤの喝采を

現俸引下ぐ

小名濱電氣

小名濱町二本松電氣營業所では、同本社の整理に伴ひ、月末支給分から同所従業員

明日の天気

今夜は北の風晴、明日は南西の風、晴午後には曇り

今晚の部

- 後六、〇〇(子供の時間) 尺八とお琴 尺八福田蘭堂 箏米川力技 同米川恭男(十二歳) 同篠塚ふじ(十三歳)
- 後六、三〇 英語講座「中等科、第三講の四」ケイグロス、溝口歌子、贊助出演
- 後七、〇〇 全國ニュース
- 官廳ニュースを含む
- 北新報社ニュース 氣象通報
- 告知事項 番組豫告
- 後七、二五 副業講座「手輕に出る自家醬油の作り方」高橋武雄

明日の部

- 前六、三〇 ラヂオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、一〇 料理献立
- 豚肉と筍の甘煮、淡雲吸物、辰木ナカ、日用品値

各宗寺院聯合で 花祭りの催し

聚樂館で子供會

夜は印度佛蹟の巡拜談

舊曆四月八日は釋迦誕生日に當るが、其前日の七日即ち来る廿四日が日曜日である。處から同日をトとして石城郡各宗寺院聯合の是れが資金造成に各僧侶は廿一日平町を托鉢し廻る等因に、花祭りの廿四日には午後一時から聚樂館に於て子供會を催し、川崎本社社長や鈴木積善氏の童話あり午後七時から一般の爲めに佛敎講演會を開催、印度佛蹟を巡拜した釋善雄氏の講演がある。

鳩の使用し

馬の人工受精

石城郡產馬組合は傳書鳩を、使ひ飼馬の人工受精を試みることになつた。

同居人と 逃げた女房

平署へ搜索願

東京府下北豊島郡尾久町字上尾久山田應作の(三)妻石

捕物白 平館の前で

格闘の末に

東部電の銅線犯に 彌次馬飛び出す

設館平館前で大格闘の末、取調べたところ八幡虎次郎(三)と稱し銅線窃取犯人である旨自白したが、白晝の捕物劇とて彌次馬まで飛び出して大騒ぎであつた。

文藝募集

犯人である旨自白したが、白晝の捕物劇とて彌次馬まで飛び出して大騒ぎであつた。

好問女青總會

石城郡好問第一女子青年團總集



おぼえ

東京 橋場射刺

〔米田安藏書〕

〇五百兩の質

小左衛門一度は迷惑至極とも思つたが、芝居の出来事に就いて聊かの謝禮もしてない、夫れに頼んだと云ふ譯でも無いが、始めての無心に断り兼ね「承知、仕りました、折角のお話ですから如何にも御用立てを仕りませう」と答えた。

「ッには何處から見ても立派な人物、其人物に惚れ込みもして居たからであつた。

「急遽の場合、夫れは察しないが、まだ其家の名は懸々と名乗ることの出来ぬのは残念だ、斯う云ふ無心をせぬ以前だと、主人の名を申しても宜しかつたが、何分主として居る間に、二十日と過ぎ三十



日、五十日と経過したが、遂に其なる、莫一取りに来られた時に無かつたらば申譯があるまい、温かくなるところへ、大邸に保存して置くが好いでせう、斯う是は偽物の折紙など付けて貰つたところでは方がない。

小左衛門「アッ……」と腰を抜かさん様に驚いた。

「おぼえの人物に惚れ込んで居るから、又思ひ直して外の鑑定家に見せると、其人も前と同じ様に偽物だと云ふ。

夫れでも「江戸中に有り」と云ふる古物目利きに見せたが、一人でも本物の質だと鑑定するものは無い。

此處に到つて小左衛門、始めて一杯腹はされた考への付く頃、芝居の口は杉板屋は、偽物の質をばめられた……との評判が、道の人々には誰知らぬものも無いやうになる。

「彼んな立派な御入道で、途方もない奴だ、五百兩と云ふ大金を是からだつた。

「おぼえの人物に惚れ込んで居るから、又思ひ直して外の鑑定家に見せると、其人も前と同じ様に偽物だと云ふ。

夫れでも「江戸中に有り」と云ふる古物目利きに見せたが、一人でも本物の質だと鑑定するものは無い。

此處に到つて小左衛門、始めて一杯腹はされた考への付く頃、芝居の口は杉板屋は、偽物の質をばめられた……との評判が、道の人々には誰知らぬものも無いやうになる。

「彼んな立派な御入道で、途方もない奴だ、五百兩と云ふ大金を是からだつた。

て總は命用御の物刷印
番〇三六話電 會株式刷印日每警常

京都日傘

- 粋なバラソルとスカーフ
- スマートな中折 それと
- 明朝百プロのYシャツ

モリタヤ洋品店

5丁目 電話353

貸切は……

セダン揃ひで!

貸切専門の!

昭和タクシーへ

電話三四三三

不思議膏

奇妙に良くくハリダスリ
神経痛、かたのこり
うちみ、くちき、リ
ウマチス、齒痛
ハツテ御覽なさい
驚くばかり特効あり

小野屋薬店

平町四丁目 電話一四四四

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平南町(舊診療所向)電話一七〇番

大和田醫院

看護婦急派の求めに應じます

平町南町

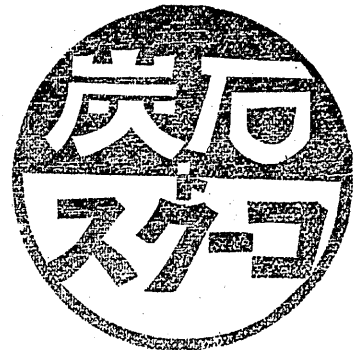
平看護婦會 電話三〇七番

内科小兒科・花柳病科

藤沼醫院

入院需應

平町紺屋町 電話五〇七番



ナールほど、是レハ良イ石炭ダ
良イ石炭ダト云フ事ハ何時モ
聞イテ居タガ!
此レ程良イ石炭トハ
思ハンカツタ

品ガ良ク
値ガ安ク
經濟的ニハ正ニ
百パーセントダ

モシク電話二三七番デスカ

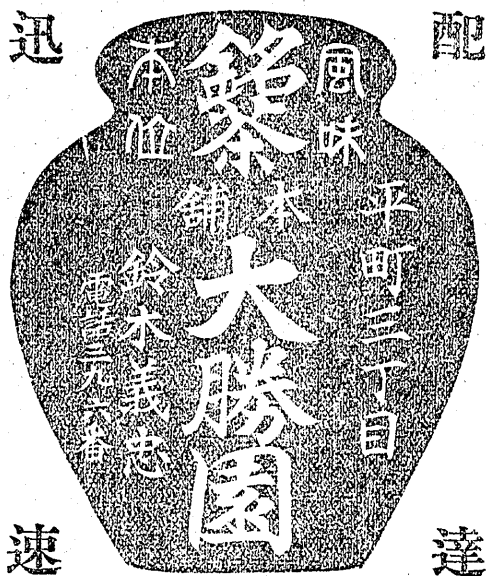
早く一俵御届ケ下サイ

平 俵車 塚前



阿部石炭商店

配達ハ一俵ヨリ致シマス



迅 速
本場新茶走賣初メ申候 一斤 一圓五十錢
花壺新入着

花柳病科 専門

木村外科醫院

入院自炊の便あり

平町五丁目橋際 電話三〇九番